

釧路森林資源活用円卓会議（第4回 全体会）について

1. 開催日時 平成24年3月9日（金） 午後1時～3時半
2. 開催場所 工業技術センター 2F会議室
3. 参加人数 委員15名、オブザーバ9名、事務局12名

4. 会議の概要

- ・ 全体会の第4回目（平成23年度の3回目）。
- ・ 鈴木不二男座長（釧路地方林業会会長）の進行のもとで、議論を行った。
- ・ 今年度取り組んでいる「くしろ木づなプロジェクト」の内容について説明が行われた。
- ・ 次年度の取組についての討議がなされた。

5. 今年度の内容・次年度の取組について

○今年度の内容

- ・ 市で導入した GIS を使ったレイヤー重ね合わせのデモンストレーションを行った。
- ・ 「強度試験の結果、市有林間伐材が平均ヤング係数が10GPaを超える高い強度があったこと」や「林地未利用材の出材量はそれほど大きくないこと」、「燃焼試験の結果は良好だったこと」などの報告があった。
- ・ 地域材利用拡大に向けて、「カラマツ複合フローリング」試作、「集成材を利用した机天板」への工夫など川下分野の発表もなされた。
- ・ 木造建築物の MAP については、題名を「くしろ木づくり MAP」として発行することが決まった。
- ・ 今年度中に行われる普及啓発イベント（ブースを設けるほか伐採丸太（20m）の1本丸ごと展示など）の予定について報告がなされ、メンバーへの期間中の説明等協力要請が行われた。

○次年度の意見

- ・ 耐震木質シェルター、耐震補強部材の検討、木製玩具、外交ガーデンエクステリアなどの提案があった。
- ・ 安価で強度のあるものはよい、方向性に賛成などの意見があり、いずれも次年度の検討課題として取り上げていくことが決まった。



<円卓会議の様子>